

令和2年度仙台市太白障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け事業 「押し花小物作り体験教室」を開催しました

令和2年10月17日
仙台市太白障害者福祉センター

去る、令和2年10月17日（土）に「押し花小物作り体験教室」を開催しました。
本教室では、アトリエ HANA 鷺北英代氏に講師のご協力をいただき実施いたしました。

当日は1名が体調不良のためキャンセルとなり、7名の参加を頂きました。7名のうちうち2名はサービススタッフの付き添いでの利用となりました。

今回作成する小物はマスク入れで、最初に押し花をラミネートしたシートを作成しました。2枚の白紙の上に、鷺北氏が準備された押し花セット（押し花が大小合わせて40点ほど）をお好みに並べ、ラミネートした後にケースが入る大きさにカットしました。続いて、マスク入れ用の半透明のケースに、カットしたシートを挟み完成となりました。

参加者の方からは、作成時に「楽しく作ることが出来た」「割と簡単で良かった」との感想が上がりました。また、「今度もぜひ押し花の小物を作りたい。今度はしおりを作りたい」といったアンケートの意見も挙げられました。

今回の在宅障害者・一般市民向け事業は新型コロナウイルス感染予防対策を講じながらの実施となり、マスクの着用、適宜アルコール消毒、換気、密集を避けた配置や動線確保に留意しながらの実施とりました。